

連合群馬青年委員会主催

# 青年セミナーで連帯感が芽生えた！

青年委員会は11月19～20日、組織の枠を超えた仲間づくりを目的とした青年セミナーを開催し、14産別から38名が参加しました。



1日目ははじめに交流スポーツを行い、その後、会場を移し県政や国政について意見交換を行いました。

県政については組織内の6県議を招き、①県議になるきっかけ、②日常活動について意見交換を行いました。

そして、角田参議院副議長と富岡参議院議員を招いた夕食懇談会では、和気あいあいと国政について意見交換を行いました。

2日目は若者と政治の関わり方などのグループ討議を行い、最後に討議内容についてグループ発表を行いました。参加者は2日間の交流を通して連帯感や仲間意識を養うとともに、議員との意見交換は政治を身近に感じる有意義な場となりました。



真剣なまなざしで県議の話聞く参加者

### グループ討議

- ① 副知事問題
- ② 男女平等参画の取り組み
- ③ 年金制度問題
- ④ エコライフ
- ⑤ ボランティア
- ⑥ 若者と政治の関わり方



### 意見をまとめる



### グループ発表



こんな1コマも

## 秋晴れの森林で リフレッシュ!!



11月21日、自然循環型社会の実現や自然とのふれあいの場と環境意識高揚を目的に、組合員・家族71名が参加する中で「あかぎ親しみの森」整備事業に取り組みました。

当日は天候にも恵まれ、森林管理署の指導員のもとで手ノコ・ナタ・チェーンソーなどを使って枯木の間伐や雑草の下草刈りを行い、気持ち良い汗を流しました。

また、家族連れの参加者は子どもと一緒に木片でキーホルダーなどを作り楽しみました。

指導をしてくれた森林管理署・全林野の皆さん



子どもたちは木片でキーホルダー作り

### <あかぎ親しみの森について>

「あかぎ親しみの森」は第49回全国植樹祭(98年5月10日)の理念を引き継ぎ、幅広い緑化運動を展開するためNPO「森の会」が自主整備を行っている国有林です。

今回は98年当時から連合群馬に割り当てられている区画について、4年ぶりに整備を行ったものです。



森の中で一生懸命作業する様子

